



NPO 法人

ひろしま人と樹の会

会報 No. 271

□理事長 荒川 純太郎

□事務局 〒733 - 0852 広島市西区鈴が峰町 16 - 20 (中元明弘)

Tel&fax 082 - 277 - 9490 E-mail: hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

□年会費 2,000 円 郵便振替 01360-4-29388 「ひろしま人と樹の会」

□編集責任者 古川ちひろ

本号の内容

<セミナーのご案内>

1. 番外編現場セミナー 千里の森手入れ
(9/23:土・祝)
尾道市山波町

<セミナー等の報告>

1. 第 235 回現場セミナー
「ひろしま里山未来博」記念植樹祭
(8/11:金・祝日)
県立もみのき森林公園
2. 番外編現場セミナー
「ひろしま里山未来博」記念植樹祭準備の報告
(7/26~8/10 の内 7 日間)
3. 番外編 24 時間テレビ 40「愛は地球を救う」チャリティー募金活動
(8/27:日)
マックスバリュウ西日本
(広島市南区段原南)

<特別企画>

西中国山地の植物:
第 75 回 クマイザサ

<事務局からのお知らせ>

◆セミナーのご案内◆

1. 番外編現場セミナー 千里の森手入れ (9/23:土・祝) 尾道市山波町

千里の森 (1.0ha) は、当会と森林ボランティア団体「千里の森プロジェクト」が共催で、昨年からヒノキの間伐や枝打ち植樹祭を実施した里山です。

今年、7 月にも共催でこの里山の手入れを行いました。草刈り (約 5,000 m²) や植栽木 (50 本) への施肥が残っています。

については、残った作業を手伝ってもらいたいと「千里の森プロジェクト」から要請がありました。

作業は、地元住民や他の団体の方たちと一緒に協働で行います。一緒に森づくりについて楽しく学びましょう! 地域交流を通じて地域活性化を図るため次頁の通り計画しました。

皆さんの参加をお待ちしています。

1 日時

平成 29 年 9 月 23 日（土：祝）

9 時～15 時（雨天中止）

2 場所

尾道市山波町僧都東側山林

（近くに駐車場有ります。）（略図参照）

3 対象

森の手入れに興味のある方

4 募集人員

20 名（申込は先着順）

5 持参物

作業のできる服装、作業靴、軍手、タオル、
弁当、お茶、お持ちの方はヘルメット、
刈払機、草鎌

6 参加費

500 円（トン汁、保険など）

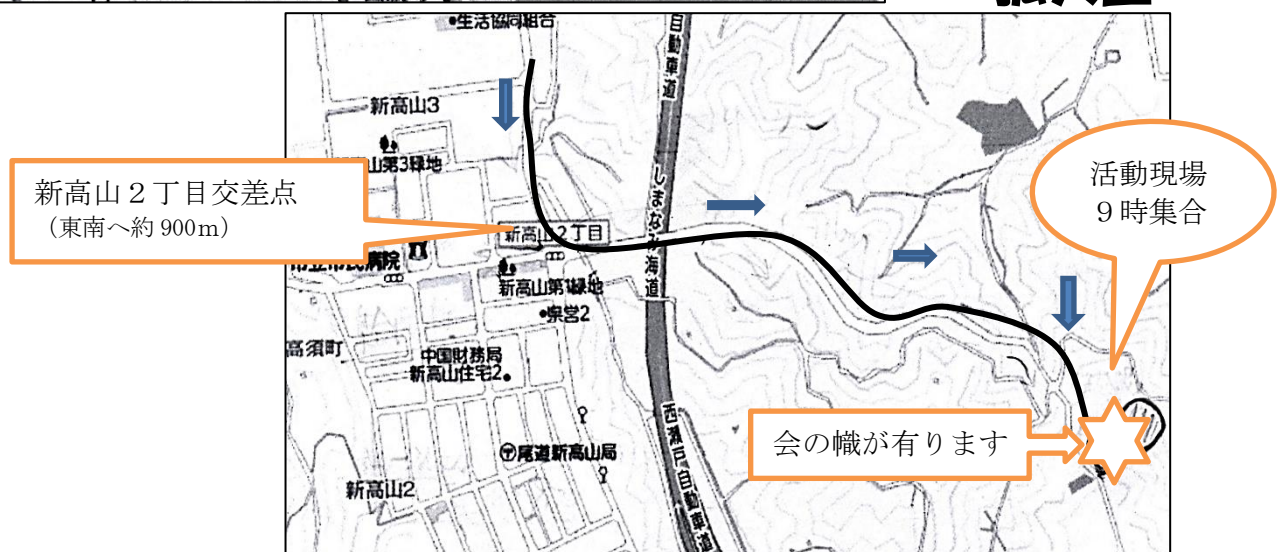
7 集合解散

現地集合・現地解散

8 申込期限

9 月 20 日（水）までに事務局（中元）へ

TEL・FAX082-277-9490

広域図**拡大図**

◆セミナー等の報告◆

1. 第 235 回現場セミナー 「ひろしま里山未来博」記念植樹祭 (8/11:金・祝日) 県立もみのき森林公園

「山の日」の8月11日、廿日市市吉和の広島県立もみのき森林公園で市民ボランティアが参加し、「ひろしま里山未来博記念植樹祭」(NP0法人ひろしま人と樹の会主催)が行われ、レンゲツツジの苗木を植樹した。「山の日」がスタートした昨年に続いて2回目。この日の山間部は時折雨模様の予報だったが、地元廿日市市をはじめ広島市や呉市など広範囲から家族連れや幅広い年齢層の男女約100人が参加した。

記念植樹を前に公園管理棟前で開会式が行われ、「山の日」の制定の趣旨や苗木の植え方などの説明があった。レンゲツツジは旧佐伯郡吉和村の「村の花」として親しまれていた。ツツジ科の低木で初夏にピンク、赤色の花を咲かせる。昨年植えた苗木は、ほぼ100%根付き順調に生長している。



【開会式の様子】



【安全祈願 どんぐりころころ】

植栽地は公園管理棟から約4km離れた小室井山(1,072m)の山頂広場。高低差約172mの登山道を登りながら、素人には判断しにくい公園名の由来であるモミの木と、酷似したツガの木の見分け方や、マツの木の年齢の数え方、かぶれの木の見分け方、道沿いに咲いた花の名前などについて説明を聞きながらゆっくり登った。



【植物観察】

山頂に到着した頃には、時折、小雨が降りはじめ、早速班ごとに記念植樹を開始。不慣れなショベルや鍬(くわ)を使って直径30cm、深さ20cmほどの穴を掘り、1人が1本の苗木を丁寧に植えた。地面には雑草や木の根が張りめぐらされていて、思うように穴が掘れず誰もが悪戦苦闘。家族での共同作業や参加者同士が助け合い、1時間ほどで全員が植え終えた。



【鍬で植穴を掘る筆者】



【植樹の様子】

参加者の多くが2年連続の参加。広島市内から参加した70歳代の男性は、自分の名札の付いた昨年の木を見つけ「順調に育っていてホッとした。今年も確実に根付いてくれるでしょう」と感想を話していた。呉市内から親子4人で参加した家族は「夏休みの思い出になればと参加した。初めての体験で楽しかった」と感想を話していた。

「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する（「山の日」の祝日法の趣旨）」

（報告者：山田清美）



2. 番外編現場セミナー 「ひろしま里山未来博」記念植樹祭準備の報告 (7/26～8/10の内7日間)

県内の中山間地域で開催中の「ひろしまさとやま未来博 2017」を記念する植樹祭を8月11日に廿日市市吉和の県立もみのき森林公園の小室井山（1,072m）山頂付近でレンゲツツジを植栽するため7日間に43人役を掛けて登山道の草刈りや植栽地の地拵えなどの準備を次の通り行った。

1 安全な登山ための登山道整備 (7/26, 7/27, 8/3, 8/10) 延べ17名

小室井山山頂に通じる登山道約1,000mには、ススキなどが生茂って登り悪いので安全に登れるように道草を刈る。



(2) 麓の第2植栽地（デーキャンプ場）

(8/2) 6 名

周辺の草刈りと植栽地への客土の搬入、整地を行う。

2 植栽地の地拵え

(7/26, 8/2, 8/8, 8/9) 延べ 11 名

(1) 小室井山山頂第1植栽地

植栽地には灌木や雑草が生い茂っているため灌木の伐採、雑草を刈り払い除去する。また灌木の根が蔓延っているのでバックホウを使って掘削整地、木の根の除去を行った。



3 植栽地への器材等の搬入

(8/10) 7 名

標高 1,072m の山頂付近にレンゲツツジを植栽するため苗木、竹串、冠水用の水、肥料、鍬、スコップなどの器財を山頂まで搬入した。

4 簡易トイレの設置

(8/10) 2名

山頂にはトイレがないので穴を掘り、周りにシートを張り巡らせた簡易なトイレを設置。



5 式典会場の設営準備

真夏の炎天下を避けて建物を利用し式典会場を設営した。

赤白横断幕、受付場所、机、いすの配置、音響機材の準備など。

3. 番外編

24時間テレビ40「愛は地球を救う」チャリティー募金活動 (8/27:日)

マックスバリュウ西日本(広島市南区段原南)

今年で40回目となるチャリティー立会い募金活動は、マックスバリュウ西日本株式会社全店で実施されました。募金は、県別に集計され、募金をいただいた地域の社会福祉や環境保全活動、国内外の緊急災害などに活用されます。当会はマックスバリュウ西日本株式会社で実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録している段原店から協力依頼があり活動に参加しました。募金活動は段原支店の東側出入口で各協力団体と連携して行いました。

午前11時から12時までの時間帯に「当会(3名)」と「段原地区町づくり協議会(2名)」、「広島難病団体連絡協議会(3名)」の3団体の8名が一緒に行いました。会場には会の横断幕を張り出し、幟を持ち、河童祭りキャラクター「きゅー太君」と一緒に、お客様に呼びかけました。立会者は肩から黄色い色のキャンペーン用タスキを掛け、大きな声で「24時間テレビ、チャリティー募金活動にご協力お願いします。」「ありがとうございました。」と

連呼の1時間でした。多くの方から募金協力をいただきました。募金額は次の団体に引き渡したので確認できませんでしたが買い物のお釣りや趣旨に賛同し高額の紙幣を入れて下さる方も数人おられました。多くの方々の温かい気持ちや関心の高さを感じた貴重な体験でした。

(報告者: 櫻井充弘)



◆特別企画（西中国山地の植物）◆

●出典：もみのき森林公園植物と動物

●著書「ヒドラ会」

●第 75 回 クマイザサ（イネ科ササ属）

常緑の笹、地下茎で増えるので群れて生え、1本の笹は下の方で枝分かれています。花は葉の上の方に高くつき出て咲く。クマイザサもチマキザサかんしょう稈（竹の皮）の表面には毛がない。クマイザサは葉の裏にやわらかい毛がある、チマキザサにはない。チマキザサは、ちまき、すしを作る時に使われる。



感謝（お礼）

特別企画（西中国山地の植物）の掲載については今回の 75 回で終了します。

皆さんに 6 年 3 ケ月の期間、ご愛読いただきありがとうございました。

もみのき森林公園に生育している植物を中心に、少しでも自然に対する親しみをいただくため掲載しました。

掲載に当たりましては「もみのき森林公園植物と動物」の著者である「ヒドラ会」の関係者、一般財団法人もみのき森林公園協会の皆さん方に協力をいただきましたこと感謝申し上げます。

ありがとうございました。

<事務局からのお知らせ>

●次の方から会費の納入がありました。（敬称略）

【個人会員】 保井 英三

●報告

2017 年上期（キャンペーン期間 4 月 11 日から 8 月 11 日）にマックスバリュ西日本株式会社が、地域への社会貢献活動として実施されている「イオン幸せの黄色いシートキャンペーン」で、お客様から NP0 法人ひろしま人と樹の会へご投函いただいた黄色いレシートの総額は 581,998 円でした。投函レシート金額の 1%に当たる 5,900 円をイオンギフトカードで頂くことになりました。今後の活動に活用させていただきます。御支援厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。

●お知らせ

広島市高齢者いきいき活動ポイント事業（70 歳以上が対象）が 9 月 1 日から始まりました。

当会は活動団体に認定されておりますのでボランティア活動に参加すると 1 日 1 回 2 ポイントが受けられます。活動に参加される 70 歳以上の方は、広島市が発行の「高齢者いきいきポイント手帳」を持参ください。スタンプを押印します。

なお、年間獲得ポイント数（奨励金）の上限は 100 ポイントです。

※1 ポイント 100 円に換算